

2020年 全日本学生自動車連盟九州支部 主将会議議事録

日時 2020年2月15日 14:30

場所 九州大学伊都キャンパス 亭亭舎

出席校

九州工業大学（戸畑）、福岡工業大学、福岡大学、九州工業大学（飯塚）、大分大学、佐賀大学、久留米工業大学、久留米大学、北九州市立大学、西南学院大学、九州大学、九州産業大学

全加盟校 12 校中 出席校 11 校

（注）時系列に議事を記録している。

「クラブ設立にかかるとご提案」

背景

当支部では今まで準加盟クラブである九州大学自動車部と共同開催という形で全九州学生大会を開催していた。しかし共同開催では事故が起きた際の責任の所在が不明瞭であることと将来的に準加盟クラブが存続していけるかという点で問題がある。また、今年度は当支部の親団体である全日本学生自動車連盟からJAF印が届かないことが発生したことも来年度以降の懸案事項である。また、別の側面としてクラブに所属していないが競技をしたいと考える加盟校自動車部部員の受け皿となることをクラブ設立の目的とし、併せて全九州学生大会の団体戦への出場要件が“B級ライセンス保持者であること”があげられるため先細りしつつある全九州学生大会団体戦出場校を増やすことも目的とする。

連盟としての提案

- ①全日本学生自動車連盟九州支部に所属する自動車部で準加盟クラブ（以下 学連クラブ）を設立したい
- ②福岡大学自動車部の保持する準加盟クラブの所有権のみを譲り受け、名義やクラブ代表者、構成員を変更する。

各加盟校の賛成、反対

準加盟クラブ設立について

賛成 17 名

反対 0 名

既に加盟クラブを持っている若しくは社会人クラブに所属している大学自動車部も加入す

べきか 賛成 7 名 どちらでもない 9 名
各加盟校の最低加入人数を設けるべきか 反対 16 名

現時点で各大学から学連クラブに所属したいと考える人数

福岡大学	B 級ライセンス保持者	6 名	ライセンスなし	3 名
久留米工業大学	B 級ライセンス保持者	1 名	ライセンスなし	0 名

福岡大学「もしクラブを設立することになったとき、各大学でそのクラブに所属するのか、個人でそのクラブに加入するのか」

当支部「最終的にすり合わせをする必要があるが、個人での加盟を考えている」

林理事「自動車部に所属する個人の集まりなのか、加盟校の自動車部の集まりなのか。これ以降入部する学生に関して原則としてこのクラブに所属する必要があるのか。はっきりしてほしい。」

柴田理事「個人で入るなら個人で費用を負担するべきではないか。加盟校が所属するのだから支部が費用を負担してもいいという話ではないか。基本大学で加盟して、中の個人が所属するクラブを選ぶのは自由という形でよいのではないか」

当支部「今のところ個人で自由に決めてもらおうと考えていて大学ごとにはいるという考えはない。協議がしたい学生に入ってもらって B 級ライセンス保持者が足りない場合、加盟をお願いすることを考えている。費用については後程議論するが、全九州学生大会の開催という点で連盟にメリットがあるので連盟が費用を負担しようかと考えている。」

当支部「クラブを維持するのに必要な人数を確保するのと個人的に B 級ライセンスをとって協議をしたい人の加入を考えている。強制はしない。」

林理事「受け皿としての機能を果たすなら連盟から費用を負担してもよいと思う」

当支部「既にクラブを持っている大学などもあるので強制的にこのクラブに所属することは考えていない。所属クラブがなく協議がしたい学生向けに考えている。個人が所属したいクラブを決めて入ればよいと考えている。」

西南学院大学「費用の負担に関して先に議論しなければ賛成か反対か決められない。例えば西南学院大学から所属希望者がいないのに各大学に費用負担を求められるならば反対だ。」

そこでクラブ設立すると仮定して費用負担についての議論をすることにした。

例 当支部が全額負担する

クラブに所属する加盟校で負担しあう

クラブに所属する個人が払う 等

当支部「クラブ費の相場は 1000 円程度であると思う。加盟する学生に 1000 円払ってもらい残りを連盟で負担するという案を軸として議論したい。」

林理事「学生が一部を負担する理由は何なのか。九州支部の財政がひっ迫していると聞い

たが九州支部から全額負担できない場合どうするのか？」

当支部「会費制にしたのはクラブ費を設定しているクラブが多いので加盟する学生の負担が全くないのはどうなのかと考えたからである。現状九州支部で費用を負担することはできるが、今後の大会の出走台数などによっては厳しくなることも予想されるのでクラブ運営のために連盟費と別に 4000 円いただきたいと考えている。」

林理事「根本として全九州学生大会運営のためにクラブを設立するということであるから九州支部から全額負担してもよいのではないか。そのための連盟費増額は必要なのではないか」

柴田理事「連盟の必要経費として認めてもよいと思う」

大分大学「大分大学としては所属する学生が費用の一部を負担し、残りは連盟が負担することを希望する。大分大学からは九州支部クラブに所属する学生はいないと思われる。加盟校がクラブの費用を全額負担することになると、九州支部のクラブに所属する学生の費用を関係のない我々が負担する形になってしまうので、形だけでも所属する学生からはクラブ費を払ってもらいたい。またクラブ創設に伴い連盟費が増額するのは避けてもらいたい。」

各大学のクラブ維持費負担状況

大学自動車部でクラブを持つ大学	福岡大学、九州大学
福岡大学	部費で負担しているが、部員一人あたりで割ると 2000 円程度
九州大学	同上

社会人クラブに所属している大学	九州工業大学	北九州市立大学	大分大学
九州工業大学	1 人 1000 円		
大分大学	1 人 2000 円		
北九州市立大学	学生の負担はなし		

福岡大学「本当に競技がしくて B 級ライセンスを取っている人が少ないので、クラブ費を所属する人で負担という形にすると B 級ライセンス保持者が確保できないと思う。」

林理事「お金を払ってまでクラブに所属したいとは思わないが、費用がいらなければクラブに所属したいと考える人が多いと思っていたが、そうでもないようだ。それなら無理にクラブを作る必要はないのではないか。」

当支部「クラブを必要とする人からクラブ費を徴収し、クラブ維持のために所属してもらった人からクラブ費は取らない」

林理事「B 級ライセンス保持者で所属したい学生の数がギリギリだが、来年度以降の見通しはどうか」

当支部「もしクラブ存続に必要な B 級ライセンス保持者が集められなかった場合に、所属してもらえる学生を出せる大学はあるか。」

各大学から連盟クラブに所属できる B 級ライセンス保持者

九州産業大学 4 名 (ただしクラブ費の負担がなく、名前のみ貸す場合)

西南学院大学 7 名 同上

久留米大学 3 名 同上

ただし、久留米工業大学は B 級ライセンス保持者がいなくなる可能性がある。

クラブ費を個人から徴収するべきかに関する投票

クラブ印が必要で協議に出るとい人からだけクラブ費を徴収するべき 賛成 10 名

クラブ費を全員からとるべき 賛成 0 名

クラブ費を全員からとるべきでない 賛成 5 名

個人から徴収するクラブ費の額について

クラブ費は 2000 円とする 賛成 12 名

よってクラブ費は 2000 円として、競技に出る人のみから徴収する

福岡大学の FUAC を譲り受ける件について

福岡大学「加盟校の学生がお金の負担なしで自由に入れるクラブを想定してクラブの提供を考えていたが、クラブ費を徴収するというのには抵抗がある。」

大分大学「クラブ維持費の大部分を連盟費から賄うようだが、今後それによって連盟費が値上がりすることはあるのか？」

当支部「現状は大丈夫だが、今後の大会エントリー数などによっては増額する可能性もある。」

柴田理事「年会費というよりは競技の出場回数ごとにお金をとるのはどうなのだろうか」

当支部「他のクラブを見ても年会費制がおおく、事務手続きも煩雑になってしまう。」

林理事「ただで加盟できるクラブがあればいいと思う人が多いならばクラブを作ってもいいが、少ないのならば無理に作る必要はないのではないか。」

当支部「競技をしたい学生も救いたいが、本質としては大会を主催するためにクラブが必要という考え」

林理事「それなら運営するのにクラブが必要なことから大会に出る出ないは関係ないのではないか。作る目的が大会主催のためなのだから無料にしたほうがいいのではないか。」

当支部「社会人クラブに所属している大学自動車部などは年会費がかかっているので九州支部のクラブがタダにするというのは不公平になってしまう。建前としてクラブ費を徴収したい。」

柴田理事「それは各校の都合であって、大会の運営上クラブが必要なことから、クラブの費用は連盟費から出してよいと思う」

当支部「我々の認識としては今後の運営上クラブが必要であり、その副産物として加盟校

にもメリットがあるクラブにしたいというものである。」

林理事「大会の運営上クラブが必要なことからそのクラブに所属する人はクラブ費をタダにしたほうが加盟校にはメリットが大きいのではないか」

当支部「学連クラブとして大会等に出ることになるので、暴走行為など無責任なことをされては困る。そこで一応クラブ費をとりたいというのも理由の一つとしてある」

福岡大学「大会の運営上クラブが必要というのであれば、連盟費の増額も認めるべきではないか。」

柴田理事「今の九州大学自動車部と共催という形では事故が起きた際に九州大学自動車部の責任になってしまう。また今後、九州大学自動車部が存続できなくなった時に全九州学生大会が開けなくなってしまう。よってクラブは必要なのであるから連盟費から全額負担でいいのではないか、このクラブに所属するしないに関係なく各加盟校で公平に分担というかたちでよいのではないか」

当支部「だいたい混乱を招いてしまったが、大前提としてクラブが運営上必要不可欠であり、今のところ現在いただいている連盟費でクラブの経費を賄うという認識をもってもらいたい。そのうえで加盟校の自動車部部員にメリットのあるクラブにしたいと考えている。競技をするクラブ員から 2000 円を徴収するべきなのかもう一度議決をとりたい」

ここでクラブ費の個人からの徴収に関して議決がとられた。

競技にクラブ印を必要とする人だけクラブ費 2000 円を徴収し、残りは連盟費から捻出する	賛成 10 名
クラブ費は徴収せず全部連盟費から賄う	賛成 6 名
クラブ設立に反対	賛成 0 名

競技にクラブ印を必要とする人だけ 2000 円を徴収し、残りは連盟費から捻出する

で可決された。

FUAC の権利を譲り受けることについて賛成か反対か

林理事「今の決議と福大の考えにはずれがあるので今の決議に対して福大が権利を譲る意思があるのか確認すべきである」

柴田理事「今の決議では福大の権利を譲渡するのは納得できない。」

よって FUAC の権利はいただかないこととなった。

クラブ印の取り扱い方について

クラブ印の保管場所

当支部の提案

保管場所について 当支部の常任委員長が保管する
これについて議決がとられ過半数の賛成が得られたので可決された。

押印の方法について

当支部の提案

公式戦の出場回数を年度初めにまとめて連絡してもらって必要枚数渡す形もしくは公式大会の度に渡す形、全員一律で同じ形にするかもしくは各個人ごとに決めるか。

柴田理事「書類は名前とライセンス番号が書いてあるものに押印するのかそれとも押印だけなのか」

当支部「勝手に流用されては困るので名前とライセンス番号は記入してもらおう。」

当支部「押印に関する取り決めは個人情報を書いてもらうこと以外は各個人間で決めることとする。押印の手続きを決めなければならないか議決をとりたい」

押印の手続き方法を決めなければならないか

決めなくてよい（各個人間でいろいろな方法を用いてよい） 9名

決めるべき 0名

よって過半数を超えたので「決めなくてよい」で可決された。

郵送費の負担方法について

柴田理事「個人で必要な書類なので、連盟費から出すのは反対意見が出るのではないか」

公式戦の書類に関する郵送費用は個人負担とする

ここで議決がとられ過半数を超えたのでこれは可決された。